

公表

事業所における自己評価結果

事業所名 放課後等デイサービス事業所 ゆうやけ

公表日 令和8年3月1日

(数値は%)

		チェック項目	スコア			工夫している点	課題や改善すべき点
			はい	どちらとも いえない	いいえ		
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等のスペースとの関係で適切であるか。	100.0	0.0	0.0	一日あたりの利用人数に対し、活動スペースは確保できている状況です。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	67.0	33.0	0.0	現在、児童指導員が他事業所（法人内）との兼務配置となっておりますが、法令で必要とされている以上の人員を配置しています。	現在の職員配置は適切ですが、今後も利用人数やお子さんの状態により職員配置を随時検討していくことが必要と考えます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障がいの特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100.0	0.0	0.0	施設内外はバリアフリー化されています。1日の流れや活動の説明などは構造化や視覚支援などを活用しながら、お子さんがわかりやすい方法で伝えています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100.0	0.0	0.0	毎日、清掃を実施し施設内が清潔に保たれるよう努めています。また、お子さんが心地よく過ごすことができるよう空間づくりや部屋の振り分け等の環境調整を行っています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100.0	0.0	0.0	お子さんの特性や心身の状態により個室の提供が行える環境になっています。引き続き心地よく過ごすことができるよう調整を行っていきます。	
業務 改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	84.0	16.0	0.0	全職員がPDCAサイクルに参画し、目標設定と振り返りを行っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	84.0	16.0	0.0	毎年度、評価表により保護者様の意向を把握する機会を設けています。結果は職員間で共有し、改善が必要なものについては対策について検討を行い、改善に向けた取り組みをしています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100.0	0.0	0.0	定期的な面談の開催により、職員の意見を把握する機会を設けています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50.0	34.0	16.0		第三者による外部評価を行っていません。業務改善に向け、外部評価の導入を検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100.0	0.0	0.0	研修計画に基づき、施設外研修の受講や施設内研修の実施を行っています。施設内研修では外部研修の内容を全職員が共有しています。	
適切 な 支 援 の 提 供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0	0.0	0.0	法人ホームページにて公表を行っています。「 https://ikiiki-working.or.jp/ 」	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100.0	0.0	0.0	5領域に対するアセスメント・評価・課題分析・お子さんと保護者様のニーズの確認を行った上、放課後等デイサービス計画を作成しています。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	84.0	16.0	0.0	全職員が計画の評価・内容の検討等、放課後等デイサービス計画を作成するまでのプロセスに携わっています。	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	84.0	16.0	0.0	全職員で計画の内容を把握した上で支援を行うよう努めています。会議では、支援の方向性やアプローチ方法等を検討しています。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	80.0	20.0	0.0	日々のお子さんの様子や行動観察の結果を記録し、定期的に行動分析と評価を行っています。また、記録の内容は、職員が閲覧・確認できる環境となっています。	
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	84.0	16.0	0.0	放課後等デイサービス計画には、反映すべき内容・項目を記載しています。支援内容については、お子さんの特性や状態を踏まえ、1人ひとりに合った内容となるよう努めています。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100.0	0.0	0.0	全職員で活動プログラムの立案を行っています。	

適切な支援の提供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100.0	0.0	0.0	活動プログラムが固定化しないよう努めています。提供した活動は定期的に振り返りを行い、評価や見直しを行っています。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	84.0	16.0	0.0	放課後等デイサービス計画はお子さん1人ひとりの特性や状況に合わせた内容となるよう努めています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	67.0	33.0	0.0	職員の出勤時間が異なるため、全職員で支援開始前の打ち合わせは行えていない状況ですが、他の時間や共有ツールを活用して、支援内容や役割分担等について情報を共有できるよう努めています。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	50.0	50.0	0.0	職員の退勤時間が異なるため、全職員で振り返りは行えていない状況ですが、他の時間に振り返りを実施したり、支援記録にて支援の実施状況や結果について把握できるよう努めています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0	0.0	0.0	お子さんの様子や実施した支援の結果等について記録をとることを心がけ、記録より支援の振り返りと分析を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	84.0	16.0	0.0	職員会議にて目標達成までの進捗状況の確認や計画の見直しの必要性について協議・検討の上、変更を行っています。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動（①日常生活の充実と自立支援のための活動 ②多様な遊びや体験活動 ③地域交流の活動 ④子どもが主体的に参画できる活動）」を複数組み合わせ支援を行っているか。	100.0	0.0	0.0	放課後等デイサービスガイドラインの4つの基本活動を組み合わせた事業計画の作成と実施を行っています。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100.0	0.0	0.0	日々の活動（創作や買い物学習等）で、自己選択ができるような支援や声がけを意識するよう心がけています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0	0.0	0.0	会議には、管理者、児童発達支援管理責任者、児童指導員が参画しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	60.0	40.0	0.0	お子さんやご家族への包括的な支援の提供を行うため、関係機関と連携を図るよう努めています。	医療・教育との連携に課題があります。医療や教育と連携が図られるようアプローチの方法を検討していきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100.0	0.0	0.0	個人情報に配慮の上、年間計画や行事予定等の情報を共有しています。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	80.0	20.0	0.0	利用開始前には、関係機関への訪問や情報共有を行っています。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	60.0	40.0	0.0	情報提供ができる体制を整えています。	情報提供について求めがあった場合は、保護者様の同意を得た上で行う体制は整えています。情報提供の依頼がなく、実績はありません。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	40.0	20.0	40.0		今年度は児童発達支援センターとの連携の実績はありませんでした。必要に応じて連携や研修の受講等、行っていきます。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	66.0	17.0	17.0	放課後児童クラブや児童館との交流は実施していませんが、公園での活動や園外活動等をつづじて地域のお子さんと交流できる機会を設けています。	
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	60.0	40.0	0.0	協議会（発達支援部会）には、児童発達支援管理責任者、児童指導員が参加しています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0	0.0	0.0	送迎時にお子さんの様子の共有を行ったり、記録の活用等により、共通理解が図られるよう努めています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75.0	25.0	0.0	茶話会や家族向けの研修会等の案内については、書面配布により情報提供を行っています。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100.0	0.0	0.0	契約時に、運営規程・重要事項説明書・契約書等に沿って丁寧な説明を心がけています。	
	37	放課後等デイサービス計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	84.0	16.0	0.0	放課後等デイサービス計画は、お子さんやご家族の意向を確認した上で作成しています。	

保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	84.0	16.0	0.0	保護者様に放課後等デイサービス計画の内容を確認していただいた上で同意を得ています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100.0	0.0	0.0	保護者の皆様からの相談については、家族支援に係る面談の実施や関係機関との連携等により助言や支援を行っています。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	80.0	20.0	0.0	父母の会の活動支援や保護者会の開催はしておりません。今年度は保護者の皆様やきょうだい間での交流を目的とした親子レク「えんにちって？」を開催予定でしたが、津波注意報が発令されたため、安全面の確保を優先し中止としました。	
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	84.0	16.0	0.0	研修の受講や体制の整備により迅速に対応できる仕組みになっています。今年度の苦情件数は0件でした。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100.0	0.0	0.0	通信や長期休業予定表等により、活動や行事予定を発信しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0	0.0	0.0	個人情報は、個人ごとに台帳に整理し、所定の場所に保管・管理しています。また、不要な書類についてはシュレッダーで細断処理を行っています。	
	44	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0	0.0	0.0	個々の特性や状況に応じて分かりやすく伝えたり意思疎通が図られるよう努めています。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	80.0	20.0	0.0	事業所に招待する地域交流は実施できていませんが、ハロウィンや園外活動、地域の公園の使用等をとおして地域の方と交流ができる機会を設けています。	
	非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0	0.0	0.0	各マニュアルについては全職員が把握し、発生を想定した訓練の実施を行っています。ご家庭には事業所の対応について周知、お子さんにはイラストを活用しながら説明を行っています。
47		業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0	0.0	0.0	業務継続計画については全職員が把握し、緊急時に備えた訓練を実施しています。	
48		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100.0	0.0	0.0	お子さんの健康状態、心身の状況、服薬情報については定期的に確認を行っています。	ご家庭から報告がない事例があります。お子さんの安全確保の点により、適切に情報提供をしていただけるよう協力をお願いしていきます。
49		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	50.0	50.0	0.0		食物アレルギーのあるお子さんの利用はありません。
50		安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0	0.0	0.0	安全計画を作成し、計画に基づいた点検や訓練等の実施を行っています。今後も安全管理の徹底に努めていきます。	
51		子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100.0	0.0	0.0	緊急連絡先やお子さんの基本情報（身体状況・服薬情報等）の把握を行っています。発作時の対応については事前に保護者様と相談の上、対応について決定しています。	
52		ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	84.0	16.0	0.0	ヒヤリハットの内容は都度、記録に記載しています。ヒヤリハットの内容は全職員で共有し、再発防止に向けた対応について検討しています。	
53		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0	0.0	0.0	虐待防止に係る施設外研修を受講し、内容については施設内研修で全職員が共有しています。施設内研修では、虐待防止に係る法人の取組や規程の内容等についても確認しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	84.0	16.0	0.0	身体的拘束適正化のための指針を整備しています。やむを得ない身体拘束については、組織的な決定・記録の作成・保護者様の同意を得た上、解除に向けた取り組みを行っています。		